

令和7年度 第1回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年4月15日（火）14：40～15：10
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域連携・防災研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、杉田企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1 令和7年度入学者選抜の結果について 資料2 令和7年度自主講座 申請者一覧

外部委員委嘱状交付の後、委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、報告に入った。

I 議事

なし

II 報告

報告1 令和7年度入学者選抜の実施状況について

資料1に基づき、事務局から、令和7年度入学者選抜の実施状況について報告がなされた。その後、当日配付資料に基づき、新入生アンケート（抜粋）結果について説明がなされ、意見交換等が行われた。

報告2 令和7年度自主講座について

資料2に基づき、委員から、令和7年度自主講座について、その申請一覧と予算の説明がなされた。

III その他

なし

次回開催日時 5月20日（火）14：40～16：10

令和7年度 第2回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年5月20日（火）14：40～15：20
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、四方副学長兼人文学部長、森部附属図書館長、川瀬地域連携・防災研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、杉田企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：伊達委員
配付資料	資料1-1 教員採用について（案） 1-2 教員採用について（案） 1-3 教員選考会議等スケジュール（案） 資料2 昇任に関する選考基準 資料3 令和6年度就職状況

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 教員の採用について

資料1-1～3に基づき、事務局から、教員採用について説明がなされた。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 教員の昇任にかかる自薦書の提出について

資料1-3および2に基づき、事務局から、教員の昇任にかかる自薦書の提出について報告がなされた。

報告2 令和6年度就職状況について

資料3に基づき、事務局から、令和6年度就職状況について、説明がなされた。委員から以下の質問があり、それぞれ事務局から回答した。

- ・大学院進学先はどこか。また、例年では何名程度が大学院進学しているのか。
- ・宮崎県小学校教員2名について、どのような受験方法であったのか。
- ・公立大生の初任給の金額が分かれば教えてほしい。
- ・将来の新学科設置を考えると、情報通信の就職実績が気になる。情報通信への就職者数の合計および県内・県外の内訳を教えてほしい。また、給与も分かれば教えてほしい。

また、委員から以下の意見があった。

- ・もっと大学院進学者が多くてもよいと思う。
- ・小学校教員の競争率が著しく低下している。本学であれば、小学校（英語）を目指すのもよい。
- ・宮崎県小学校教員2名については、早くから小学校教員を希望し、宮崎県の大学推薦制度で受験した。本制度では、本学からは優秀な学生が受験していて、教育委員会からも高い評価をいただいている。
- ・県内で情報を学びたい高校生が新学科に入学してくれても、県内に就職できる企業が少なければ結局県外へ出て行ってしまいうため、企業開拓などに力を入れてほしい。

Ⅲ その他

特になし

次回開催日時 6月17日(火) 14:40～16:10

令和7年度 第3回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年6月17日（火）14：40～
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方副学長兼人文学部長、 森部附属図書館長、川瀬地域連携・防災研究センター長、 松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、杉田企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、 西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、 梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1－1 令和6年度業務実績及び第3期中期目標期間（令和元～令和6年度） 終了に係る業務実績報告書（案） 1－2 令和6年度業務実績及び第3期中期目標期間終了に係る実績報告書 根拠資料 資料2 令和7年度宮崎公立大学定期公開講座実施要領 資料3 講座一覧 資料4 新カリキュラムの検討状況について〈資料一式〉 資料5 宮崎公立大学人文学部「国際情報学科」について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和6年度業務実績及び第3期中期目標期間業務実績について

資料1－1、2に基づき、事務局から、令和6年度業務実績及び第3期中期目標期間業務実績について説明がなされた。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和7年度定期公開講座について

資料2に基づき、委員から、令和7年度定期公開講座について報告がなされた。

報告2 令和7年度各種講座について

資料3に基づき、委員から、令和7年度各種講座について報告がなされた。

報告3 新カリキュラムの検討状況について

資料4に基づき、委員から、新カリキュラムの検討状況について報告がなされた。

〈主な意見等〉

- ・（新学科設置により）これまでは文系の生徒が宮崎公立大を目指してきたが、今後、理系の生徒も受験しやすくなるのではないかと思う。
- ・情報の教員免許状取得可能（予定）とされているが、学ぶ意欲にもつながると思うので、取得できるようにしてほしい。学科の特色にもなると思うので。
- ・新学科の特色が出ているカリキュラム（案）になっていると思う。
- ・将来的に修士課程で学びたいと思う学生が出てくるのではないか。今日明日（に設置）ということではないが、時代の展開もより速いものになると思われるので、そこに着いてい

けるような学問的にレベルの高いものを作り出していけるとよい。

- ・国際情報学科のみならず、新しい国際文化学科についてもPRしていくことも必要だと思う。

報告4 宮崎公立大学人文学部「国際情報学科」について

資料5に基づき、事務局から、宮崎公立大学人文学部「国際情報学科」について報告がなされた。

Ⅲ その他

団体役員賠償保険についての説明がなされた。

次回開催日時 7月15日(火) 14:40～16:10

令和7年度 第4回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年10月21日（火）14：40～15：13
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域連携・防災研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：
配付資料：	資料1-1 教員の採用について（案） 1-2 教員の採用について（案）【参考：前回分】 1-3 教員の採用について（案） 1-4 教員の採用について（案）【参考：前回分】 1-5 教員選考会議等スケジュール（案） 資料2-1 異文化実習（カナダ）の実施について 2-2 宮崎公立大学海外留学に関する規程「学長が認める教育機関基準 2-3 SPRING2026 GROUP QUOTE

委員出席確認の後、資料確認、議事録作成者確認に続いて、学長からこの4か月の大学行事の報告（オープンキャンパスの実施、ワールドテラス開催、短期研修生の受入など）があり、議事に入った。

I 議事

議事1 教員の採用について

資料1-1～5に基づき、事務局から、教員採用について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見等）

- 前回の募集で選考基準に達しなかった理由は何か。
→ 業績と教育暦が不足、業績審査会の段階で該当者なし判断した。募集分野を絞りすぎて応募が少なかった面もある。
- 大学教員は専門性・研究実績が必要とされるが、教育は感化力も必要。人間教育であるという視点で教員を選考していただきたい。
→ 現在40代・50代の教員が多く、経営的に教員の年齢構成も鑑み、やる気を持った若い方を募集したい。
- 公募の方法は。
→ 本学のホームページとJREC-IN（大学教員公募ツール）で公募している

II 報告

報告1 異文化実習（カナダ）の実施について

資料2-1～3に基づき、事務局から、異文化実習（カナダ）の実施について報告があった。

（主な意見等）

なし

III その他

なし

次回開催日時 11月18日（火）14：40～16：10

令和7年度 第5回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年11月18日（火）14：40～16：00
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域連携・防災研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1 宮崎公立大学2026（令和8）年度学年暦 資料2 令和8（2026）年度開講科目一覧 資料3 留学修得単位の取扱に関する内規の改正について 資料4-1 語学教育プログラムの連携・支援担当教員の採用について ※当日配付 4-2 履歴書 ※当日配付（会議後回収） 資料5-1 客員研究員制度について 5-2 公立大学法人宮崎公立大学客員研究員規程（案） 資料6 新学科設置及び新カリキュラムの準備状況 参考資料1 宮崎公立大学学則 参考資料2 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 資料7 オープンキャンパス参加者数の推移 資料8 令和8年度入学者選抜の志願状況（学校推薦型選抜I・特別選抜・編入学試験） ※当日配付

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて、学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和8年度学年暦について

資料1に基づき、委員から、令和8年度学年暦について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見等）

- ・「オリエンテーションの時期」と「凌雲祭の撤収日の取扱い」について、今後も今回のような特別な措置が続くのか。

→オリエンテーションは来年度のみであり再来年度は元に戻す予定。凌雲祭については、来年度の状況をみながら対応する。

議事2 令和8年度開講科目一覧について

資料2に基づき、委員から、令和8年度開講科目一覧について説明がなされた。

審議の結果、一覧については11月7日時点の内容であり、今後修正があることを確認の上、原案どおり承認された。

（主な意見等）

- ・特になし

議事3 「留学修得単位の取扱に関する内規」の改正について

資料3に基づき、委員から、「留学修得単位の取扱に関する内規」の改正について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見等）

- ・現行内規には、「教授会はその審査結果を学長に報告する。」とあるが、改正後の内規に

明記しなくて問題ないか。

→単位認定の手続きは教授会への上程までという認識であるが、確認する。

議事4 特任教員の採用について

資料4—1、2に基づき、事務局から、特任教員の採用について説明がなされた。
第2種非常勤講師との違い等について確認の後、審議の結果、原案どおり承認された。
(主な意見等)

- ・特任教員の評価制度はあるのか。
→評価の制度はない。

議事5 客員研究員制度について

資料5—1、2に基づき、事務局から、客員研究員制度について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。
(主な意見等)

- ・客員研究員になれるのは、外部資金を本学で獲得した人のみか。
→退職前に本学で外部資金を獲得した方のみを対象と考えている。
- ・分かりやすく、はっきりと記載してはどうか。
→規程とは別に、説明する資料があってもよいのではないか。
- ・どういう経緯で制度を構築したのか。
→要望する教員が複数いたことから、制度設計した。

II 報告

報告1 新学科設置及び新カリキュラムの準備状況

資料6、参考資料1、2に基づき、事務局から、新学科設置及び新カリキュラムの準備状況の報告がなされた。

(主な意見等)

- ・「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」の認定を受けると、補助金がもらえるのか。
→補助金はもらえない。ロゴマークが提供されるため、広報等に活用できる。

報告2 令和7年度オープンキャンパスについて

資料7に基づき、事務局から、令和7年度オープンキャンパスについて報告がなされた。
(主な意見等)

- ・1、2年生を対象に、3学期にオープンキャンパスを実施できないだろうか。
→何らかの入試イベントができないか、検討したい。

報告3 令和8年度入学者選抜の志願状況(学校推薦型選抜I・特別選抜・編入学試験)について

資料7に基づき、事務局から、令和8年度入学者選抜の志願状況について報告がなされた。
(主な意見等)

- ・志願者の多い高校がみられる。
→高校との連携協定であったり、出前講座の効果が出ているかもしれない。
- ・連携校を増やしてはどうか。
→機会があれば一緒にやりたいが、広げすぎても対応が難しくなる。

III その他

京都大学防災研究所宮崎観測所の一部移転について、事務局より報告があった。

次回開催日時 12月16日(火) 14:40~16:10

令和7年度 第6回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年12月16日（火）14：40～15：20
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域連携・防災研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1 令和8年度入学者選抜の志願状況(学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験) 資料2 令和7年度オープンキャンパスアンケート結果 資料3 令和7年度定期公開講座アンケート集計結果

資料及び議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、報告に入った。

I 議事

なし

II 報告

報告1 令和8年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について

資料1に基づき、事務局から、令和8年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について報告がなされた。

報告2 令和7年度オープンキャンパスアンケート結果について

資料2に基づき、事務局から、令和7年度オープンキャンパスアンケート結果について、説明がなされた。

主な意見等は次のとおり。

- ・アンケートの回答数が少ない。
→参加者には帰る時に回答してもらっており、帰る時間がまちまちなのでアナウンスしにくい。グッズを回答した方に配布するなど工夫をしている。
- ・オープンキャンパスの参加者は増加しているが、本学の志望について第1志望の割合が減り、まだわからないの割合も増えている。このような生徒が公立大に向くようになるとよい。
- ・第1志望も数的には増えている。いろいろな学生が増えている。迷っている生徒が参加するのはよいことだと考える。学年が分かるともっとはっきりする。紙のアンケート用紙では集計が大変であるが、学年別で回答を分けることはできるか。
→可能である。
- ・プログラムは毎回同じものか。参加者がグッズを喜んでいるが、何かよいグッズなのだろうか。
→模擬授業は毎回実施しており、事前に受けたい授業の希望をとっている。キャンパスツアーは学生と一緒に回るため、学生に直接いろいろな事を聞くことができ満足度が高い。また、保護者向けの後援会のプログラムも充実させている。
→グッズについては、卒業生がデザインしている熊のイラストをグッズに付けており好評である。

報告3 令和7年度定期公開講座実施報告

資料3に基づき、地域貢献部会から、令和7年度定期公開講座実施報告がなされた。

Ⅲ その他

(今年1年を通しての意見等)

- ・関東のある私立大学について、定員割れになっているため、オープンキャンパスを毎月実施している。オープンキャンパスなど広報は大切である。生徒と直接接するチャンスであるオープンキャンパスやガイダンスを重要視してほしい。
- ・今年後半は県内メディアからの公立大学についての発信が多いことが印象に残っている。
- ・大学祭でも大学体験ができるようにすると高校生への周知等が図られるのではないか。

次回開催日時 1月27日(火) 14:40～16:10

令和7年度 第7回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日時：令和8年1月27日（火）14：40～15：10
場所：特別会議室
出席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域連携・防災研究センター長、倉教務副部長（代）
〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
欠席：野崎教務部長
配付資料：資料1 宮崎公立大学の教育課程等を定める規程の改正について
資料2 2026(令和8)年度宮崎公立大学授業時間割
資料3 宮崎公立大学教職課程の自己点検・評価項目

資料及び議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、報告に入った。

I 議事

議事1 「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について

資料1に基づき、委員から、「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

意見等は次のとおり。

科目名について、学生が見て理解できるとよい。

⇒ シラバス等での丁寧な説明が必要であると考えている。

議事2 令和8年度時間割について

資料2に基づき、委員から、令和8年度時間割について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和6年度自己点検評価（教職課程）について

始めに、本件についての詳細の報告は次回の教育研究審議会において行うこと、また、現時点で質問や意見等があれば伺い、次回回答する旨、議長より説明がなされた。

出された質問は次のとおり。

評語A・B・Cについて、評価基準を確認したい。また、SやDもあるのか。

⇒ 次回回答する

III その他

その他意見交換を行い、次のような感想等が出された。

- ・高校でも難しかったという認識の共通テストが終わって今後の動き（一般選抜の出願がどうなるか）が気になる。
- ・今の受験生は現役も浪人生も、以前のように「行きたい大学を目指す」というより「行ける大学を探す」傾向が少なからずあるように感じる。

次回開催日時 2月17日（火）14：40～16：10

令和7年度 第8回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和8年2月17日（火）14：40～15：45
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方副学長兼学部長、森部附属図書館長、川瀬地域連携・防災研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、梶原学務課長補佐
陪	席：
配付資料：	資料1-1 客員研究員受入申請書 1-2 【参考資料】研究計画書_基盤研究（C） 1-3 【参考資料】交付申請書 資料2-1 教員採用_英語（案） 2-2 教員採用_情報（案） 2-3 教員採用_社会心理学（案） 2-4 教員採用_中国語（案） 2-5 教員選考会議等スケジュール 資料3 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度への申請に係る自己点検・評価及びその公表について 資料4 令和8年度入学者選抜の志願状況等

資料及び議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 客員研究員の受入について

資料1-1～3に基づき、事務局から、客員研究員の受入について説明がなされ、審議の結果、原案どおり承認された。

意見等は次のとおり。

- ・研究代表者名について、資料1-1と資料1-2とで記載が異なっている。
⇒研究代表者は、客員研究員の申請者である。資料1-1の特記事項欄の記載は、申請とは関係がない別の研究に関するものである。

議事2 教員の採用について

資料2-1～5に基づき、事務局から、教員の採用について説明がなされ、審議の結果、意見等は特になく、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度への申請に係る自己点検・評価及びその公表について

資料3に基づき、事務局から、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度への申請に係る自己点検・評価及びその公表について説明がなされた。

意見等は次のとおり。

- ・理解度のアンケートについて、肯定的な回答が80%以上であれば問題ないのか。
⇒他大学のアンケート結果を確認したところ、70%超が多く、本学の80%は問題ないと考える。

- ・本学が設定している科目の内容および単位数について、文部科学省が定めている条件を満たしているのか。
⇒満たしている。

報告2 令和8年度入学者選抜の実施状況について

資料4に基づき、事務局から、令和8年度入学者選抜の実施状況について説明がなされた。意見等は次のとおり。

- ・受験生の受験機会を確保するためにも、今後も試験会場数は維持してほしい。
- ・令和9年度の新学科開設に向けて、より弾みがつくような取組が必要だが、オープンキャンパスや高校訪問等、地道な広報活動の積み重ねも重要だと考える。

Ⅲ その他

■令和6年度自己点検評価（教職課程）について

前回（第7回）の配付資料3に基づき、委員から、令和6年度自己点検評価（教職課程）について説明および前回あった質問への回答がなされた。

意見等は特になし。

次回開催日時 3月17日（火）14：40～16：10

令和7年度 第9回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和8年3月17日（火）14：40～15：45
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕長友委員、伊達委員、四方副学長兼学部長、森部附属図書館長、 川瀬地域連携・防災研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、東事務局次長兼企画総務課長、福元学務課長、 宮畑学生支援課長、 西原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、赤澤学務課長補佐、 梶原学務課長補佐
欠	席：辻学長
配付資料：	資料1 公立大学法人宮崎公立大学定款
	資料1-2 公立大学法人宮崎公立大学学長選考規程 ※当日配付
	資料2-1 客員教員の称号の付与について
	2-2 宮崎公立大学客員教員規程
	2-3 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程（抜粋）
	資料3-1 令和9年度国際情報学科の設置に係る学則変更の届出について
	3-2 宮崎公立大学の学則の変更について（届出）
	3-3 高等学校教諭一種免許状（情報）の教職課程認定の申請について
	3-4 宮崎公立大学の教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程 認定申請書
	資料3-5 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシ ーレベル）」の申請について
	3-6 リテラシーレベルのプログラムを構成する授業科目について
	資料4 令和8年度入学者選抜の志願状況等 ※当日配付
	資料5 令和8年度公費派遣留学生について
	資料6 令和7年度就職内定状況
	資料7 教員の採用及び昇任等について

資料及び議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 学長選考会議委員の選出について

資料1、1-2に基づき、事務局から、学長の任期満了に伴い学長選考会議を設置するため、委員の選出について説明がなされた。

審議の結果、事務局の提案通り、教育研究審議会から、3名の委員が学長選考会議の委員となることが承認された。

議事2 客員教員の称号の付与について

資料2-1～2-3に基づき、事務局から、客員教員の称号の付与について説明がなされ、審議の結果、原案どおり承認された。

委員から「何を担当する教員なのか」と質問があり、単位認定する教職に必要な科目を担当する旨の回答がなされた。

II 報告

報告1 文部科学省への届出等について

資料3-1～6に基づき、事務局から、文部科学省への届出等について説明がなされた。また、新学科設置の周知（広報）のため、交通量の多い東門南側に看板を設置することが報告された。

主な意見や確認事項は次の通り

- ・文部科学省に出す届出の分野（理系、総合理系など）は何分野になるのか？
⇒文学関係という分野である

報告2 令和8年度入学者選抜の実施状況について

資料4に基づき、事務局から、令和8年度入学者選抜の実施状況について説明がなされた。

主な意見は次の通り

- ・受験生がどれだけいるかが大事である。私立が学校経営の視点があるのに対し、公立では学校運営をしている感がある。学校の売りにしている部分を活性化させる必要がある。評価は入口と出口で決まるので、気を引き締めて努力する必要がある。

報告3 令和8年度公費派遣留学生について

資料5に基づき、事務局から、令和8年度公費派遣留学生について説明がなされ、特に意見等は出されなかった。

報告4 令和7年度就職内定状況について

資料7に基づき、事務局から、令和7年度就職内定状況について説明がなされた。

主な意見や確認事項は次の通り

- ・大手の製造業は総合職なのかICT等の専門性のある職種なのか。
⇒総合職、事務職が主である。
- ・情報通信系の職種については学外のスクールで学んでいる実態があるのか。
⇒エアラインや公務員のスクールは聞くが、情報通信系は把握していない。

報告5 教員の採用及び昇任等について

資料4に基づき、事務局から、教員の採用及び昇任について説明がなされ、特に意見等は出されなかった。

III その他

- ・団体役員賠償責任保険の加入について説明がなされた。

次回開催日時 4月21日（火）14：40～